

# 関東社会人ラグビー2部、19日初戦 クリーンF 1部復帰へ全力



1年での1部復帰を目指すクリーンファイターズ  
＝山梨市・TOSENグラウンド

ラグビーの関東社会人リーグ2部Cブロックに所属する山梨県勢のクリーンファイターズ(クリーンF)は19日、山梨市のTOSENグラウンドでSTEDSと今季開幕戦を戦う。

1シーズンでの1部復帰を狙う日原達仁監督は

「積極的に攻めるラグビーを目指す。ミスや反則でプレーを止めることなく、しっかりと得点できる攻撃で勝利したい」と意気込んでいる。

昨季は1部で10位。2部3位の警視庁との入れ替え戦に18-20で敗れ、3シーズンぶりの2部降格を喫した。

今シーズンに備え、格上のチームとの練習試合を重ねながら実戦感覚を磨いた。8月の国体関東ブロック大会に山梨の成年チームとして、クリーンFのメンバーで出場。本大会出場権は逃したが、1回戦で神奈川を破り、代表決定戦の埼玉戦では後半終盤まで接戦を演じるなど、安定感が出てきている。

即戦力の新メンバーも加入。プロップ広瀬良太(日川高一日体大)、パースセンスが光るスクラムハーフの深沢貞一郎(日川高一日大)、昨年の山梨学院大の主将でディフェンス力のあるフランカー徐哲英らの活躍が期待される。

2部は4ブロック各8チームでリーグ戦を行い、ブロック優勝チームが入れ替え戦に進む。

藤江一善主将は「若手とベテランの競争でチーム力は底上げされた。全勝して入れ替え戦出場を目指す」と気を引き締めている。